

令和4年3月教育委員会会議録

【会議に付すべき事件】

- 議案第21号 教育委員会事務局事務分掌規則の一部を改正する規則について
議案第22号 「熊取町第4次子ども読書活動推進計画」の策定について
議案第23号 後援名義使用願の承認について
議案第24号 後援名義使用願の承認について
報告第25号 町議会の議決を経るべき事件の議案に対する意見の専決処分報告について
-

【その他】

後援名義使用願の承認について【報告】3件

《3月分》

生涯学習推進課【煉瓦館・公民館・総合体育館 他関係団体】事業予定
図書館【熊取図書館 他関係団体】事業予定
小・中学校行事予定

《1月分》

生涯学習推進課【煉瓦館・公民館・総合体育館 他関係団体】事業報告
社会教育施設等利用状況

《2月分》

図書館【熊取図書館 他関係団体】事業報告

日 時 令和4年3月9日（水）午後5時00分から
場 所 役場本館3階 議場

【教育委員会定例会出席者】

教育長	岸野 行男
教育委員（教育長職務代理者）	梶山慎一郎
教育委員	土屋 裕睦
教育委員	鈴木 直子
教育委員	一ノ瀬由美子
教育次長	阪上 敦司
理事（生涯学習・図書館担当）	原田 哲哉
学校教育課長	三原 順
学校教育課学校指導参事	松藤 茂孝

行するものでございます。

以上で、議案第21号の説明を終わります。

よろしくご審議いただき、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

岸野教育長

ただいまの事務局の説明について、ご異議、ご質問等はありませんか。よろしいですか。

では、議案第21号「教育委員会事務局事務分掌規則の一部を改正する規則について」承認としてよろしいか。

委員全員

(「はい。」の声)

岸野教育長

議案第21号「教育委員会事務局事務分掌規則の一部を改正する規則について」承認とします。

次に、事前配付の議案書5ページ、議案第22号「熊取町第4次子ども読書活動推進計画」の策定について事務局から説明願います。原田館長。

原田図書館長

議案第22号「熊取町第4次子ども読書活動推進計画」の策定についてでございます。

熊取町第4次子ども読書活動推進計画について、事務委任規則第2条の規定により議決を求めるものでございます。

先月2月の教育委員会定例会では、昨年10月に報告しました素案からの変更点について説明をさせていただきましたが、今回は、その変更点を反映した上で計画書として体裁を整え、案として提出させていただきました。

よろしくご審議いただき、ご承認賜りますようお願いいたします。

岸野教育長

ただいまの事務局の説明について、ご異議、ご質問等はありませんか。よろしいでしょうか。

では、議案第22号「熊取町第4次子ども読書活動推進計画」の策定について承認としてよろしいか。

委員全員

(「はい。」の声)

岸野教育長

議案第22号「熊取町第4次子ども読書活動推進計画」の策定について承認とします。

次に、当日配付の議案書132ページ、議案第23号「後援名義使用願の承認について」事務局から説明願います。

立石課長。

立石課長

当日配付の議案書132ページをご覧ください。

議案第23号「後援名義使用願の承認について」説明申し上げます。

令和4年2月21日付で、大阪府ドッジボール協会上野和明氏より、ありがとうございます☆ドッジボール大会2021について、当委員会の後援名義使用願があったので、これを承認するというものでございます。

本案件は、新規の案件としてご審議をお願いするものでございます。133ページをご覧ください。

行事の名称は、ありがとうございます☆ドッジボール大会2021。

開催日は、令和4年3月20日日曜日。

開催場所は、熊取町立総合体育館ひまわりドーム。

行事の概要ですが、ドッジボール競技の健全な普及、振興を図り、体力向上、健康の増進、競技力の向上に寄与する。卒業する6年生に小学校最後の大会を楽しんでもらうというものでございます。

参加予定人員は300名、参加対象は小学3年生から6年生、6年生不在のチームは不可となっております。1チーム15名登録が可能で、大阪府下のチームが参加できます。20チームを上限としております。

参加者の負担は、有料で8,000円、周知方法は、大阪府ドッジボール協会のホームページで告知、メールで参加申込みを受け付けます。

廃棄物の4R等の取組は、フードロスがなくし、ごみは全て持ち帰るというものでございます。

添付書類としまして、134ページ以降に大会要項、規約、予算書、役員・理事・監事の名簿を添付させていただいております。

以上、議案第23号「後援名義使用願の承認について」の説明とさせていただきます。

よろしくご審議いただきまして、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

岸野教育長

ただいまの事務局の説明について、ご異議、ご質問等はありませんか。よろしいでしょうか。

では、議案第23号「後援名義使用願の承認について」承認として

よろしいか。

委員全員 (「はい。」の声)

岸野教育長 議案第23号「後援名義使用願の承認について」承認とします。
次に、当日配付の議案書138ページ、議案第24号「後援名義使用願の承認について」事務局から説明願います。
立石課長。

立石課長 当日配付の議案書138ページをご覧ください。
議案第24号「後援名義使用願の承認について」説明申し上げます。
令和4年3月2日付で、大阪府ドッジボール協会上野和明氏より、OSAKA HELLO CUP 2022について、当委員会の後援名義使用願があったので、これを承認するというものでございます。
本案件は、新規の案件としてご審議をお願いするものでございます。
139ページをご覧ください。
行事の名称は、OSAKA HELLO CUP 2022。
開催日は、令和4年4月3日日曜日。
開催場所は、熊取町立総合体育館ひまわりドーム。
行事の概要ですが、小学校卒業後の子どもたちのドッジボール競技の健全な普及、振興を図り、体力向上、健康の増進、相互コミュニケーションの増進に寄与するというものでございます。
参加予定人員は300名、参加対象者は中学1年生以上、1チーム8名から15名で構成しております。
参加者負担は、有料で8,000円、周知方法は、大阪府ドッジボール協会のホームページで告知、メールで参加申込みの受付となっております。
廃棄物の4R等の取組は、フードロスをなくすこと、ごみは各自持ち帰ることということでございます。
添付書類といたしまして、140ページ以降に大会要項、規約、予算書、役員・理事・監事の名簿を添付させていただいております。
以上、議案第24号「後援名義使用願の承認について」の説明とさせていただきます。
よろしくご審議いただきまして、ご承認賜りますようお願い申し上げます。
以上で、説明は終わります。

岸野教育長 ただいまの事務局の説明について、ご異議、ご質問等ありませんか。
 では、議案第24号「後援名義使用願の承認について」承認として
 よろしいか。

委員全員 （「はい。」の声）

岸野教育長 議案第24号「後援名義使用願の承認について」承認とします。
 次に、事前配付の議案書65ページ、報告第25号「町議会の議決
 を経るべき事件の議案に対する意見の専決処分報告について」事務局
 から説明願います。
 三原課長。

三原課長 それでは、報告第25号「町議会の議決を経るべき事件の議案に対
 する意見の専決処分報告について」ご説明申し上げます。

 議案書の65ページになります。

 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、
 町長から意見を求められた次の議案について、異議がないものとして
 専決処分したので報告し、ご承認を求めるものでございます。

 内容につきましては、令和3年度熊取町一般会計補正予算（第11
 号）及び令和4年度熊取町一般会計についての、いずれも教育の事務
 に関する部分でございます。

 ちょっとおわびと訂正でございます。

 本日、追加資料として差し替えの資料をお配りさせていただいてお
 ります。2種類ございます。

 1つは、この今読み上げさせてもらった議案書の差し替えでござ
 います。補正予算のところに、学校教育課だけが記載されておりました
 ものが、訂正後は、学校教育課と生涯学習推進課の2課での提案とい
 うことで、追記をさせていただいております。

 それと、この議案書の73ページの次に1枚追加という形で、73
 -1ページという形で、枝番の1をつけさせていただいて、お配りし
 ているのは3ページ分お配りはしておるんですが、73-1ページ、
 第2表継続費というページが抜けておりましたので、こちらを追加で
 お配りのほうさせていただいております。

 おわび申し上げ、訂正させていただきます。

 それでは、令和3年度熊取町一般会計補正予算（第11号）からご

説明をさせていただきます。担当のほうから説明をさせていただきます。

松藤参事

では、まず、令和3年度熊取町一般会計補正予算（第11号）のうち、教育に関する部分で、補正事項、学校教育課部分についてご説明させていただきます。

歳出の70ページ、71ページをお開きください。

71ページの事業別区分、右から2つ目なんですけれども、事業別区分の上から2つ目のブロック、小学校教育情報化推進事業200万4,000円と、その下のブロック、中学校教育情報化推進事業79万円を計上しております。

これにつきましては、オンラインを活用した学びの充実を図るため、各学校にカメラ、マイク、スピーカーなど情報機器を配備するための経費でございます。

続きまして、2つ目のブロックの小学校感染症対策等支援事業765万円と、その下のブロック、中学校感染症対策等支援事業405万円につきましては、学校の感染症予防を図りながら学びの保障を行うため、学校長の判断にて必要な備品や消耗品を購入する経費となっております。

以上の経費は、令和4年度に繰越しをすることとしております。

続けて、2つ目のブロックの小学校就学援助事業のマイナス2,200万円と、その下のブロックの中学校就学援助事業のマイナス1,900万円につきましては、令和3年度小・中学校の給食費無償化に伴い、就学援助費として支出する必要がなくなった経費について減額するものでございます。

次に、歳入ですが、資料の68ページ、69ページをご覧ください。

公立学校情報機器整備費補助金、小・中学校の学校保健特別対策事業費補助金については、いずれも補助金の交付決定がされたため、交付決定額を計上したものでございます。

令和3年度熊取町一般会計補正予算（第11号）のうち、学校教育課分は以上となります。

岸野教育長

立石課長。

立石課長

私のほうからは、生涯学習推進課分について説明いたします。
歳入の68、69ページをお開きください。

一番下の表になります。

府支出金、68ページの表のところ、府支出金、節が社会教育費補助金、その横をずっといっていただきますと、宝くじ社会貢献広報市町村補助金1,900万円です。

これにつきましては、宝くじの普及、宣伝に寄与する事業を実施する市町村を支援するための補助金で、市町村が実施する社会教育、福祉、文化、その他、公益の増進を目的とした事業が対象になります。今回、八幡池青少年広場のトイレ新築工事に対する府補助金になります。

これに関連しまして、歳出の70、71ページをお開きください。

70ページの一番下の表の補正額、マイナス467万6,000円、これにつきましては、八幡池青少年広場のトイレ新築工事費の入札において落札減がございましたので、必要がなくなった経費について減額するものでございます。

以上で説明を終わります。

岸野教育長

三原課長。

三原課長

説明が長くなって恐縮です。

引き続き、令和4年度の熊取町一般会計予算について説明をさせていただきます。

主な事業を中心に課ごとでの説明ということで、よろしく申し上げます。

まずは、学校教育課分についてでございます。

議案書の85ページをお開きください。

事業別区分で、上から2番目のスクールソーシャルワーカー活用事業1,785万4,000円を計上してございます。

スクールソーシャルワーカーは、学校におけるいじめ、不登校、児童虐待等、子どもを取り巻く様々な問題に対して、多面的に支援するスタッフでございます。令和4年度につきましては、現在の5名から1名増員し6名での配置ということで予定をしております。

続きまして、87ページでございます。

87ページの上から2つ目の事業別区分、教育情報化推進事業458万1,000円、こちらについては、GIGAスクール構想の推進に必要なサポート体制を補完するため、専門知識を有したICT支援員3人、こちらを令和3年度に引き続き3人任用するための経費でござ

ざいます。

その下、スクールサポートスタッフ配置事業815万円です。こちらでも令和3年度に引き続いて各校1名の配置を予定してございます。新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、学校内のトイレ、教室の消毒作業、あるいは教職員の様々なサポートを行うためのスタッフでございます。

次に、少し飛んで、91ページをご覧ください。

小学校維持管理事業、これはページの一番上になるんですけども、これの上から2行目に機械器具借上料76万9,000円を計上してございます。小学校体育館の照明器具を、現在の水銀灯からLEDに切り替えるための経費として計上してございます。こちらは借上料ですので、リース方式のほうでLEDを導入し、令和4年度の秋頃から10年間のリース契約をしていきたいなと思っております。こちらは中学校も同様でございます。

その3行下、物品借上料49万5,000円を計上しています。こちらは小学校に設置するマイボトル給水機の設置に係る費用でございます。こちらリース方式で令和4年度のできるだけ早い時期に導入をしたいと考えてございます。

その4行下、工事請負費の維持修繕工事費4,183万2,000円、このうち南小学校のグラウンド改修で2,900万ほど計上しております。南小のグラウンドは土の入替えを予定しております。土の厚みのないところがありますので、このあたりも含めて既存の土をすき取って改良材を混ぜた土に入れ替えるものです。あわせてグラウンドの排水もしっかり機能するように改修をしたいと思っております。この費用については3分の1が国の交付金を受けて事業を行うものです。

その4行下、機械器具費667万7,000円でございます。こちらは小・中学校への給食場へのスポットクーラーの設置でございます。令和3年度まではリース方式で導入をしておったんですけども、令和4年度は機械を購入するという方法に切替えを予定してございます。あとはクーラーのほうも少し出力を上げまして、令和3年度の3割増しの出力の機械を入れたいなと思っております。

それと小学校保健事業の12委託料の学校保健業務委託料472万5,000円、このうちの24万5,000円については、教職員のストレスチェックのための経費を計上させていただいております。

その4行下、ソフトウェア使用料33万8,000円でございますけれども、こちらは小・中学校の健康観察アプリの運用経費でございます。令和4年度新規でございます。アプリとして想定する主な機能

としては、毎日の検温結果とか、あるいは欠席、遅刻の連絡を保護者さんから学校のほうに送信できるような機能を想定してございます。保護者の利便向上と教職員の負担軽減にもつなげたいと思っています。次に、93ページになります。

上から2行目、校用器具費6,256万9,000円でございます。こちらは小学校5校のテレビ型のモニターがあるんですけども、こちらを、140台あるんですが年数がもう10年ほどたっておりますので、これを機器の入替えをするための費用でございます。学校の事情を踏まえながら、形、どういう機械を入れるかというのは考えておりまして、テレビ型のものとプロジェクター型のものと2種類ありますので、それは学校の事情に応じて相談しながら決めていきたいなと思っております。

その下、小学校感染症対策等支援事業150万円、こちらについては、昨年度と同じといいますか継続での事業ということで、消耗品、備品購入とかができますように、コロナ対策としての校費を計上しております。

それと、そのすぐ下の小学校教育振興事業の13使用料及び賃借料の情報システム使用料60万5,000円、こちらについては、小・中学校の学校図書館の蔵書検索システムの運用経費でございます。令和4年度新規でございます。これまで関連して蔵書貸出し返却の管理はしておりましたが、恐らく令和4年の2学期をめどにデータベースの運用を開始したいというふうに思っています。

続いて、少し下にいきまして、小学校大規模改造事業の大規模改造工事費1億7,068万3,000円についてですが、これは東小学校の大規模改造の経費となります。令和2年度から5年度までの4か年の事業で、令和4年度は3年目となります。芝生広場のほうの校舎を、内装と外装の改修、屋上防水、それと下水道の接続工事も含めて経費を計上しております。こちらでも国の交付金を受けて、3分の1の交付金を受けて事業を行うものです。

そのすぐ下、小学校給食事業の会計年度任用職員報酬532万8,000円ほか、人件費になります。こちらは学校に配置している学校栄養士の人件費となります。町内小・中学校8校あるうちの栄養士を4名体制ということで、令和3年度も体制をしいております。令和4年度も引き続きというふうに思っておりまして、そのうち府費の栄養職員が令和4年度は2名となる見込みでございます。ですので4名体制のために不足する2名を町の職員で任用をし、安全・安心な学校給

食につなげたいと考えています。

続いて、95ページでございます。

上から10行目ぐらいでしょうか、17備品購入費、給食備品費1,222万2,000円でございます。こちらは生ごみ処理機の4小学校への設置購入費用として480万円ほど、それと、献立作成システムの導入費用として320万円ほどを予定してございます。

生ごみ処理機については、令和3年度中に中央小学校に導入をいたしまして、令和4年度は中央小を除く4小学校に対して設置をしたいと思っています。それと献立作成システムについては、現在、府が調達した献立作成システムで現在運用しておりますが、令和6年度で調達のほうを終了しますので、それに代わる新しいシステムとして、操作性に優れたシステムをこの4年度で導入したいと思っています。

次に、97ページでございます。

中学校維持管理事業の10需用費の修繕料979万6,000円でございます。このうち、北中と南中の防犯カメラの録画機能のついたものを、一部の費用で予定してございます。こちらは、令和3年度に熊中に既に同じような工事をしておりまして、令和4年度は残り2中学校に同じようなシステムを入れたいと思っています。

それと、20行ほど下、13使用料及び賃借料の機械器具借上料125万6,000円、こちらは体育館、武道館のLEDのリース経費でございます。

その3行下、維持修繕工事費の6,990万5,000円については、熊中のトイレの洋式化の工事で約5,000万円予定してございます。熊中のトイレは、令和4年と5年の2か年の事業でございます。こちら、国の交付金を3分の1受ける予定でございます。

もう一つは、熊中の校舎のフローリングの張り替え改修を予定しております。こちらが1,300万円程度を予定してございます。こちらも令和3年度からの2か年で、令和4年度は2年目ということになります。

その4行下、機械器具費400万7,000円、こちらは給食場のスポットクーラーの購入経費でございます。

次に、99ページになります。

上から10行目ぐらいでしょうか、ソフトウェア使用料18万3,000円を計上しています。こちらは、健康観察アプリの運用経費でございます。

次に、下のほうになります中学校教育振興事業の12委託料、英語能力判定テスト実施委託料62万2,000円でございます。こちらは令和3年度から実施をしております英検3級相当以上の英語力を有する中3の状況、それと中1、中2の英語力の定着状況をはかるものでございます。

そのすぐ下に、情報システム委託料36万3,000円を計上します。こちら学校図書館の蔵書検索システムの経費でございます。

学校教育課分の主な事業については、以上でございます。

続いて、生涯学習推進課になります。

岸野教育長

大屋参事。

大屋参事

続いて、生涯学習推進課所管予算のうち、生涯学習に関する部分について、私のほうからご説明させていただきます。

ページ戻りまして申し訳ございません。議案書の73-1ページをお開きください。

第2表の継続費という表になってございます。

中ほど、事業名が公民館・町民会館整備事業ということで、現在、詳細設計を行っているところですが、設計が7月に完了する予定となっております。その後、入札業務、議会での議決を経まして、令和5年1月より整備工事に着手をする予定となっておりますが、令和4年度で工事が完了いたしませんので、令和4年度、5年度の複数年度の継続費を設定し、事業を実施するというものになってございます。

総額で15億3,349万円、概要といたしましては、施設整備工事費が15億77万1,000円、工事管理費が3,271万9,000円の合計15億3,349万円となっております。事業の進捗状況により、それぞれの年度で年割額というものを定めておりますが、令和4年度につきましては、およそ12%となります1億8,402万円、令和5年度につきましては、残りの88%となる13億4,947万円という年割額で継続費のほうを設定させていただいております。

次、少し飛びますが、歳出のほうで、106ページ、107ページをお開きください。

項社会教育費の公民館費になります。中ほどにございます公民館・町民会館整備事業になります。2億8,355万2,000円ということで計上しておりますが、こちらにつきましては、先ほど申し上げ

ましたとおり令和4年度から施設整備工事に着工いたしますので、関連経費を計上しているものでございます。

右側の内容につきまして、役務費の通信運搬費86万3,000円につきましては、現在、公民館にあります備品を煉瓦館、教育・子どもセンターといったところに運搬するための費用となっております。

その下の建築確認等手数料131万9,000円につきましては、令和4年度に申請を行う必要がある建築確認申請手数料をはじめとした各種手数料でございます。

次の委託料の測量・設計・監理等委託料7,432万7,000円につきましては、基本設計、実施設計委託料が7,040万円、工事管理委託が392万7,000円、それぞれ計上するものでございます。工事管理委託につきましては、継続費でご説明いたしましたとおり、令和4年度、5年度の継続費ということになってございます。

その下、工事請負費の施設整備工事費1億8,009万3,000円につきましては、工事管理費と同じく継続費を設定したものでございます。工事の内容といたしましては、公民館の大規模改修耐震補強工事、現在のホールの解体工事、また、新しいホールの建設工事、その他、外構工事等となっております。

次の埋蔵文化財発掘調査工事費2,695万円につきましては、新たにホールを建設する来庁者用駐車場の埋蔵文化財発掘調査に係る経費を計上しているものでございます。

なお、継続費を設定しております施設整備工事費と工事管理委託費と、今、説明いたしました埋蔵文化財発掘調査工事費につきましては、国の交付金2分の1を活用するものとなっております。

また、生涯学習ほかの分野として、予算には大幅な増減はありませんが、令和4年度につきましては、平成30年3月に策定しました第4次生涯学習推進計画の中間見直しの年度となりますので、計画の見直しを行うほか、引き続き各種施設の適正な維持管理に努めてまいりたいと考えております。

以上で、生涯学習に関する分野の説明とさせていただきます。

岸野教育長

次、立石課長。

立石課長

私のほうからは、生涯学習推進課の文化、文化財、スポーツに関する予算について説明いたします。

議案書の107ページをご覧ください。

先ほどは公民館・町民会館整備事業がありました。その2つ下、文化財保護事業についてでございます。

内訳の18負担金、補助及び交付金の指定文化財管理事業補助金についてですが、これにつきましては、国の重要文化財、降井家書院の補助金になります。降井家書院は大久保にある江戸初期の建物で、書院内にあります障壁画の修理を令和3年度から引き続き実施するもので、令和4年度保存修理に係る補助金は158万8,000円でございます。毎年計上しております防災設備点検補助金、これは降井家書院と和田にあります来迎寺本堂の補助金1万8,000円を合わせまして、106万6,000円を計上するものでございます。

なお、降井家書院の保存修理工事につきましては、令和4年度をもちまして3年に及ぶ保存修理が終了いたします。

続きまして、119ページをご覧ください。

一番下の体育施設維持管理事業についてでございます。

内訳の10需用費の中の修繕料でございます。修繕料の主なものにつきましては、ひまわりドームのプールのシャワーが温水と冷水の単水栓になっておりますので、これを混合水栓へと取替える修繕が、68万6,400円、同じくひまわりドームの高圧設備の取替え修繕が338万6,020円、それと枠取りの修繕費10万円でございますので、合わせまして417万3,000円を計上するものでございます。

私のほうからは以上でございます。

岸野教育長

原田館長。

原田図書館長

それでは、図書館の分についてご説明させていただきます。

113ページをお開きください。

図書館運営事業の11役務費の電子書籍等利用料並びに12委託料の電子計算システム開発委託料及び13使用料及び賃借料の情報システムクラウド使用料についてです。

図書館では、開館日や開館時間を気にせず、いつでもインターネットを通じて貸出し、返却、閲覧ができる電子書籍システムを導入し、図書館利用に困難のある方やあまり図書館を利用していない人への新たなサービスを提供します。現在の蔵書を検索するサイトと並んで、別に電子図書館として電子書籍の貸出し等が行えるサイトがつけられる予定です。

予算の内訳は、11の電子書籍の利用料492万8,000円は電子書籍の使用料になります。初期導入として1,300タイトルの導入を予定しています。図書館の電子書籍は、一般向けの電子書籍と違い、無料で貸出しを行うため、最新刊の小説などはほとんど提供されず、出版されてから少し時間が経過している資料が中心になるという特徴があるため、資料の選定を慎重に行いたいと考えています。

また、12電子計算システム開発委託料77万円は、電子図書館の初期導入費用となります。開発委託料となっていますが、電子書籍取扱業者の既存パッケージを導入し、熊取町仕様に調整するものになります。

13情報システムクラウド使用料33万円は、電子図書館を運営するためのランニングコストとなります。月額5万5,000円で、導入時期を10月からと予定して、半年分を計上しています。

次に、図書館運営事業の13使用料及び賃借料の図書管理システム賃借料487万5,000円です。この2月の蔵書整理期間に、図書管理システムの機器を入替えし、令和9年2月までの5年間リース契約を締結しています。この入替えで新たにセルフ貸出機を導入しました。利用者自身で貸出しすることができる端末を、貸出しカウンターの前に設置しています。

続きまして、図書館施設管理事業、12委託料の植木剪定等委託料195万円です。毎年建物周辺の樹木剪定や消毒で30万円を計上しておりますが、来年度は、外環沿いの樹木が電線や電話線などにかかってきているため、台風等での被害で切ってしまうように伐採や剪定をする予算として165万円を計上しています。

続きまして、草刈委託料です。同じく施設管理の12委託料の草刈委託料141万4,000円です。図書館隣接の大原衛生公苑は、令和3年度中に業務を終了したため、大原衛生公苑が所管となりました図書館の進入路に当たる土地が来年度の4月から図書館の所管となり、草刈り委託の場所が増えるため、令和3年度予算より約32万円ほど増額となっています。

次に、図書館施設管理事業の13使用料及び賃借料の庁用器具借上料13万円です。今年度は図書館の外回りの街灯のLED化を実施し、来年度は館内照明のLED化を進めます。LED化の作業は足場を組んでの作業等になるため、来年度の蔵書整理期間である2月に実施する予定です。支払いは10年リースとし、3月一月分の支払い額を計上しています。

続きまして、一番最後になります住民提案協働事業についてでございます。

住民提案協働事業の18負担金、補助及び交付金の分として31万5,000円です。これは熊取町の住民提案協働事業の仕組みを使って、新たな事業に取り組む予算になります。内容は、本日も承認賜りました熊取町第4次子ども読書活動推進計画の作成時の課題として、小学生の子どもの利用の減少が分かりました。今までの活動で乳幼児向けには充実した取組を行ってきましたが、小学生向けの行事は少ない傾向にあり、それにコロナが追い打ちをかける状況となり、小学生の利用が減少しています。

その課題を解決する一助として住民提案を募ったところ、マジックを使った子どものイベントの提案があり、採択したのがこの事業になります。事業のタイトルは、エンタメ熊取、事業内容は、連続講座と発表会です。具体的な内容は、プロのマジシャンを講師としてマジックを使ったエンターテインメントを学ぶ講座で、講座では、マジックの技術だけでなく、人を引きつける対面心理学やコミュニケーション能力なども学んでいただく予定で、最後に、発表の場としてショーを行い達成感も感じてもらいます。続けて図書館に来館することで、利用者の定着を目指したいと考えています。

その連続講座の募集や講座内容などは、親世代の人に向けて、ツイッターやインスタグラムなどのSNSでも発信していく予定となっております。

図書館からは以上です。

岸野教育長

3年度の補正予算と4年度の当初予算ということで、ちょっと盛りだくさんでもあったんですが、ただいまの事務局の説明について、ご異議、ご質問等ありませんか。よろしいですか。

では、報告第25号「町議会の議決を経るべき事件の議案に対する意見の専決処分報告について」承認としてよろしいか。

委員全員

(「はい。」の声)

岸野教育長

報告第25号「町議会の議決を経るべき事件の議案に対する意見の専決処分報告について」承認とします。

以上で、本日の会議に付された審議すべき議案が終了いたしました。ほかに何かございませんか。

ないようですので、審議を終了します。

(その他報告事項)

岸野教育長

続きまして、その他報告事項に入らせていただきます。

それでは、順次事務局から報告願います。

松本参事。

松本参事

『後援名義使用願の承認について（第10回TOS S全国教え方セミナー）P. 144より説明』

『後援名義使用願の承認について（泉州中学校・高等学校進学説明会2023実行委員会）P. 145より説明』

岸野教育長

続きまして、立石課長。

立石課長

『後援名義使用願の承認について（5月度公開例会「第13回わんぱく相撲泉佐野大会熊取場所」）P. 124より説明』

岸野教育長

続きまして、行事予定。櫻澤さん。

櫻澤参事

『小・中学校行事予定P. 146より説明』

岸野教育長

続きまして、立石課長。

立石課長

『生涯学習推進課事業予定P. 125より説明』

岸野教育長

では、原田館長。

原田図書館長

『図書館行事予定P. 127より説明』

岸野教育長

報告は以上でしょうか。

ほかに何かございませんか。よろしいですか。

では、ないようですので、令和4年3月教育委員会定例会を終了します。

閉会 午後6時00分

会議録は、教育委員会会議規則第14条の規定に基づき作成したもので、会議の顛末は
事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

熊取町教育委員会

教育長

署名委員